

ふれあい新聞

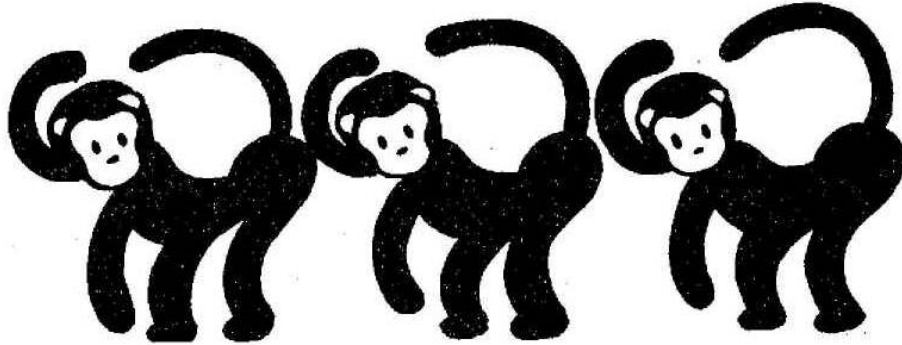
第69号 (季刊)

平成16年1月1日

田中野田町内会

<http://townweb.litcity.ne.jp/tanakanoda/>

あけましておめでとうございます



◎新春を迎えて

町内会長 和気 加太志

平成16年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も皆様にとりまして、素晴らしい年になりますよう、心よりお祈りいたします。

日頃より町内会の事業につきましても、格別のご理解とご協力を賜り、衷心より深く感謝いたしております。本年も初心に戻り、皆様のご期待に応えるべく、微力を尽くして参りたいと思っておりますので、何卒この上ともよろしく願いたします。

願いますと平成15年という年は、国際的には、イラク問題、北朝鮮問題等いまわしい問題に明け暮れた年でありました。御南学区におきましては、創立10周年という大きな節目の年に当たり、御南幼児教育センターの発足の記念すべき年でもありました。特にわが田中野田にとりましても、和気市議員が2期目の当選を果たすなど、数々の輝かしい栄光の年でもありました。御南学区民大会では、競技の部、応援の部共に優勝という快挙を成し遂げ、子供会では優良子供会として、県の子供会連合会より表彰されたり、山陽新聞販売会社旗争奪親善ポートボール大会等で優勝する

など優秀な成績を残すことができました。団体としては田中野田町内会は防災推進町内会として、市消防局より表彰されたり、個人では公園緑化で小原正行さん、白石晴通さんが市表彰を受けました。また徳田和夫さんはパワーリフティング世界大会に監督として出場、上中田望さんは陸上競技で全国大会に出場するなど、各方面で素晴らしい実績を残しました。

西バイパスも昨年は59億円の予算を計上し、平成17年の岡山国体に向けて、予定通り着々と工事が進められております。世はまさに情報化時代、田中野田も岡山市の先頭に立って、皆様の期待に応えるべく努力して参りました。今後とも惜しみないご理解とご支援の程よろしく願いたします。

昨年は亡くなられた方の多い年でもありました。心よりご冥福をお祈りします。今年こそ田中野田の皆様が益々ご健康で幸せに過ごされますよう、助け合うまち、きれいなまち、楽しいまちづくりを目指して、一層の精進をしていきたいと思っておりますのでよろしく願いたします。